

# 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

## 1 事業者等の概要

氏名又は名称	信州名鉄運輸 株式会社							
代表者名	氏名	田中 明彦	役職名	代表取締役社長				
主たる事務所の所在地	長野県松本市鎌田2丁目8-10							
主たる事業の分類	大分類	H 運輸業、郵便業						
	中分類	4412 一般貨物自動車運送業（特別積合せ貨物運送業を含む）						
主たる事業の概要	一般貨物自動車運送運送業（特別積合せ貨物輸送業を含む）							
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	806	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO <sub>2</sub>	自動車の台数	273	台

## 2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

## 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	閲覧場所：信州名鉄運輸 本社 閲覧時間：平日8：45～17：30 連絡先：信州名鉄運輸 本社車両部（TEL：0263-40-1517）
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

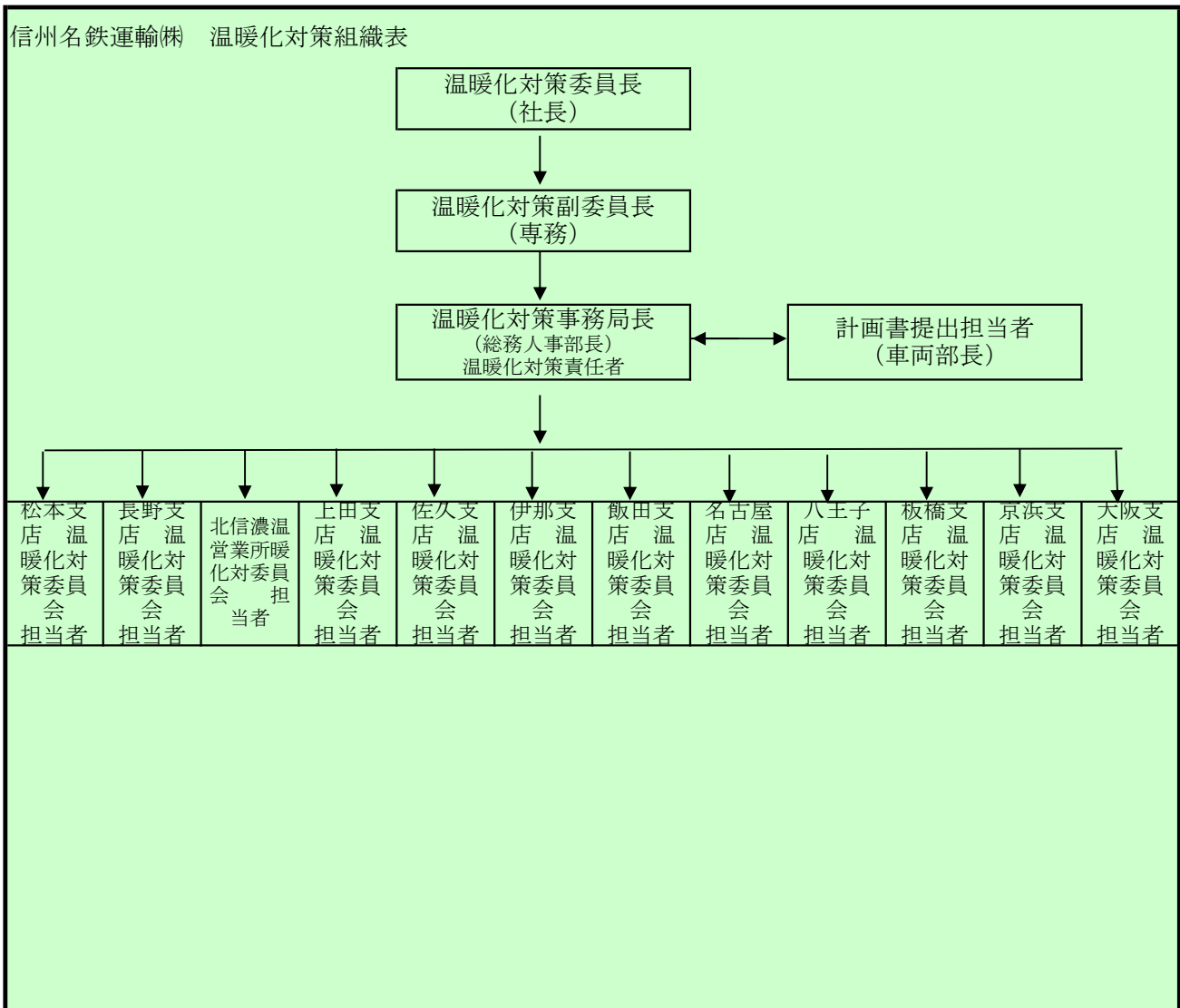
温暖化対策基本方針

地球に優しい環境と省エネ・コスト削減に徹した安全輸送の確立により温室効果ガスの削減を目指す。

2016年度重点目標

①ゴミの排出量・処分料を3%削減する。  
 ②時短の完遂により水・光熱費を5%節約する。  
 ③EMSの導入を促進し、省エネ運転の励行により更に1%燃費向上を実現する。  
 ④日常点検の実施及び適正な処置を行い排出ガス・騒音の低減に努める。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	1,513	t-CO <sub>2</sub>			単位	
25	調整後排出量	1,095	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	目標排出量	1,437	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
	目標削減率	5.00	%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明	温室効果ガス排出抑制のための基本方針の中に、“時短の完遂により水・光熱費を5%節約する。”に基づく基準により、設定した。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
25年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	6,441	t-CO <sub>2</sub>			
25年度						
目標年度	目標排出量	6,119	t-CO <sub>2</sub>	削減率	5	%
28年度						
目標設定に関する説明	温室効果ガス抑制のため基本方針の中で、燃費1%の向上の目標に基づく排出量の抑制効果及び、次世代自動車、クリーンディーゼル車導入。					
第一年度	排出量	5,936	t-CO <sub>2</sub>	削減率	7.84	%
26年度						
排出量等の増減理由	温室効果ガス抑制のため基本方針の中で、燃費1%の向上の目標に基づく排出量の抑制効果及び、次世代自動車、クリーンディーゼル車導入。 積載効率5%アップ達成による運行車の減便。					
第二年度	排出量	6,033	t-CO <sub>2</sub>	削減率	6.33	%
27年度						
排出量等の増減理由	温室効果ガス抑制のため基本方針の中で、燃費1%の向上の目標に基づく排出量の抑制効果及び、次世代自動車、クリーンディーゼル車導入。 積載効率5%アップ達成による運行車の減便。					
第三年度	排出量	5769	t-CO <sub>2</sub>	削減率	10.43	%
28年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由	温室効果ガス抑制のため基本方針の中で、燃費1%の向上の目標に基づく排出量の抑制効果及び、次世代自動車、クリーンディーゼル車導入。 積載効率5%アップ達成による運行車の減便。					

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握	実施中	第一年度	実施済	実施済	実施済	
	2	エコドライブの励行	実施中	第一年度	実施済	実施済	実施済	
III、IV	—	次世代自動車の導入	実施中	第一年度	実施済	実施済	実施済	定期的な入替

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	自動車	共同輸配送の促進	H26	50	H26	100
2	自動車	エコドライブの推進	H26	10	H26	20
3	自動車	次世代自動車、クリーンジーゼル車の導入	H26	50	H26	100
4	自動車	輸送能力の向上	H26	20	H26	275
5	自動車	車両維持管理の徹底	H26	10	H26	10
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>					
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>					
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	418		9	9	13
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	15	1,513	14	1,407	12	1,568	12	1,670
合計	15	1,513	14	1,407	12	1,568	12	1,670

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
合計	0			

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	99	120	131	145
その他	16	16	1	1
合計	115	136	132	146
自動車総数	278	275	274	273
次世代車導入割合	41.4	49.5	48.2	53.5

様式1号  
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	なし
公共交通機関の利用促進	業務における移動の際に、チケットなどを配布し公共交通機関の利用を促進している。
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	ターミナルをフルに活用して集約効率を高め、1便ごとの積載効率を高めている。交通エコモ財団のグリーン経営認証を取得している。

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	グリーン経営認証	平成17年度
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	エコマーク製品等を優先的に購入する。 不必要な照明の消灯を徹底する。 使い捨て製品の購入を抑える。
第一年度実績	エコマーク製品等を優先的に購入する。 不必要な照明の消灯を徹底する。 使い捨て製品の購入を抑える。
第二年度実績	エコマーク製品等を優先的に購入する。 不必要な照明の消灯を徹底する 照明器具のLED化。 使い捨て製品の購入を抑える。
第三年度実績	エコマーク製品等を優先的に購入する。 不必要な照明の消灯を徹底する 照明器具のLED化。 使い捨て製品の購入を抑える。

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	アイドリングストップの徹底	30
その他	全車にデジタルコグラフを導入しエコ運転分析を行い、エコドライブを実践するように取り組んでいる。	50